
刃の音撃戦士外伝 凜闘列伝・改

種地

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

刃の音撃戦士外伝 凜闘列伝・改

【Nコード】

N9778T

【作者名】

種地

【あらすじ】

善宗先生から許可をいただき、種地による白鋼が主人公のオリジナル外伝「凜闘列伝・改」始動します。本作は完全にオリジナル展開になります。更に仮面ライダークウガのグロンギをメインに、仮面ライダーシリーズから種地のお気に入りキャラが出てきますが、オリジナル化します。あと種地の趣味で様々な作品からネタや設定を使うかもしれませんが、タグに入れる予定はありませんのでご了承ください。

：キャラ紹介 with 白鋼

影野 白鋼 ： カゲノ シロガネ

：二つ名 白狼戦士

：あだ名 白鋼 or シロ

：種族 人狼（アルビノ種）

：妖怪状態（基本形態時）

人間の体全身に白色の体毛がまんべんなく覆い、脚力が驚異的なまでに上昇。しかし不完全体なので銀影に比べると毛の量は少なく、顔もモミアゲが伸びる程度しか毛が生えず顔は丸出し。瞳の色が黒↓真紅に、髪の色が灰&黒↓白になる。服が破れたりはないが脚の筋肉が肥大化するので制服なら裾がパンパンになる。尻尾と耳は先端に黒い二等辺三角形のラインが引かれる。ちなみに人間時の耳は無くなり頭頂部側面に生える（感覚としてはピカチュウをイメージ）。

：闘い方（全共通）

右足と左足をそれぞれ使い分ける、足技中心の戦闘方法。

左足の筋肉を強く、しなやかに仕立てあげたことにより瞬時に連続蹴りを喰らわせられるが、一発一発の威力が低いため手数で攻める多段攻撃用技で体力を削り落とす。

逆に右足は強く、そして弾力性を持たせることにより、重心をいくらか掛けても倒れない筋肉で左脚技の土台に。そして蹴るときは溜めを必要とするため避けられやすい反面、瞬時に脚に力を伝達することにより右脚専用技は大抵一撃必殺になる。

基本形態時の攻撃手順は

？左脚技で体力を削ぎ落とす

？相手が弱れば即座に打ち上げる

？遠心力を伴って落ちてくる相手に右脚専用技でトドメをさす。

：左脚用技

：挑戦ラツシュ

元ネタは仮面ライダーアクセル・トライアルのMaximum Drive。

仕込んだのはバダー。命名者もバダー。（後述）

概要：右脚に重心をかけ瞬時に爪先立ちの状態から駆け抜け、そのまま標的の真正面、及び懷に飛び込み相手が怯んだ隙に左脚主体でメッタ打ちにする。

パターンは二通り

：パターン？

標的が自分より軽い、もしくは同じくらいの重さ。そして比較的马トの大きさが小さい場合

相手の懷に踏み込んだと同時に右脚に全体重をかけて地面を抉り、体を固定。

そのまま左脚で

（？顔側面↓？腹正面↓？腿側面↓？腹側面↓？脛側面↓？顔正面↓？顔側面↓？顔側面……Endless）

と相手の体を左右に大きく揺らしながら、相手が動けなくなるまで蹴り続ける。この時両腕はバランスをとるために円を描くようにまわしている。

：パターン？

標的が自分より重い、もしくは自分より大柄。そして比較的马が頑丈な場合。

踏み込みまではパターン？と同じだが、パターン？では相手に零距离まで肉薄し、掌打を喰らわせる。

そこから

（？ローキック↓？右・手刀↓？膝蹴り↓？左・妖気爪↓？ハイキック↓？右・フック↓？妖気版ガタックキック↓？ローキック……Endless）

と部位を攻めるのではなく、相手がズタズタになるまで容赦なく“剃ぎ”落とすことを目的に攻め続ける。

：結論

通常では部位破壊。

強敵には技の嵐で文字通り相手の体をズタズタにする。

最終的に左踵での打ち上げで右脚専用技に繋げるのは両パターン共通。

左・右混合技

：地獄の義兄貴直伝・跳躍飛蝗蹴嵐（Hopping-scream・Flyer）

：概要

相手の懐に目掛けて、右・跳び膝蹴りで内蔵を潰し、膝が入っている状態のまま左・ハイキックで脳を揺らす。さらに相手が倒れる瞬間に顎を左脚で蹴り上げ、顎を砕きつつ相手より高く跳び上がり左・右交互に脚を叩きつけ全身にダメージを与え、相手が地面に着く寸前に再び蹴り上げ、遮蔽物を蹴りながら縦横無尽に蹴りを叩き込む。最後は上空から右脚・全力の跳び蹴りで地面を砕きながら相手を死に至らしめる。

モチーフは

？キックホッパー・ライダーキック（カブト） ↓？オーズ・リボルビングキック（オーズ） ↓？ウルフォルフェノク・常套戦法（ファイズ） ↓？ゲシュペンストMK？ - S・究極ゲシュペンストキック（SRW） & amp；クウガ・マイティキック（クウガ）

という種地が好きなキャラの好きな技をつぎ込んだ、白鋼通常形態時では最強技。

。 伝授したのは地獄の義兄貴（後述）。命名者は地獄の義妹（後述）

ただしリスクが高いうえ、一気に妖気を消費するため使ってから丸一日は妖怪化出来なくなる。陽海学園内では攻撃手順を格段に落として使用することは認められている。（それでも結構な威力は有る）

『本家第十九話・白鋼視点ノ式』では黄に喰らわせた記述がある（ウオン）とあり、黄本人へのダメージはかなりデカかった（イメージはおまかせします）ものの、策略家の姉が送り込んだキヨンシー・Sによって全治全快になったそうなの……。

（策略家の姉へのフラグは本家の展開には影響しないでしょう。しない筈。）

右脚専用技だが実のところは白鋼のその場の思いつきが殆どの為決まった技は殆ど無い。

現段階では仮面ライダー必殺技に絞っているが、ほかにもキック技なら何でも使えるなら使わせる予定。

：戦闘能力以外の設定

：髪型

灰色がかった黒髪を『KOF』の『草薙 京』のような髪型にしている。

：瞳

『サムライスピリッツ』の『いろは』の眼を半目にしたような目型に、黒い虹彩。

：肌

具体的な白さ加減は『サムライスピリッツ』の『橘 右京』と同じだが病的な白さではなく、キメの細かいなめらかな、それでいてしっとりとした質感の肌。

：体格

元々は『FF』のザックス位の背丈と肉付きだったがとある理由で『ロザリオとバンパイア』の主人公『青野 月音』より若干筋肉質になった体型になっている。

：身体能力

視力：裸眼両眼ともに2.00

腕力：バーベル上げ最大重量60?

握力：右手48?、左手43?

50m走：4.01（人間態でもこの程度は楽勝）

反復横跳び60秒（4動作完了で1セット）：28セット

50m耐久シャトルラン：授業終了まで終わらず、300往復越え
/学年一位

（心愛は往復273/学年二位）

：学力

現文：10

古典：10

英語（書き取り）：3

英語（発音）：7

数学?：4

数学A：4

理科物理：3

生物：6

現代社会：8

日本史：7

世界史：6

公民：6

地理：9

体育：6
音楽：6

：身体能力的弱点

？低血圧で朝は辛い

？楽器がド下手くそ（歌は上手い）

？腕力が脚力に比べて貧弱

？コテコテの文系なのに英語（書き取り）が絶望的で課題でテストの点数を稼いでいる（平均偏差値42〜37）。また理系分野は得手不得手によつて大きく成績が左右される。

？人狼形態時は尻尾や耳でバランスや感覚を高めるので神経が集まっております、ここを触られたり捕まれたりすると力が抜けて腰が抜けてしまう。

（本人曰く、気持ちいいらしい）

？酒に弱く、ビール程度までなら大丈夫だが、それ以上のアルコール度の強い酒を飲むと通称：デフォルメシロちゃんと呼ばれるモードになる。

：デフォルメシロちゃん

概要：酒に酔うとなる白鋼の特殊形態。通常戦闘形態の白鋼が『ゼ口の使い魔』のアニメEDのちび犬サイト（？）と同じ等身になり、会話能力が虚無^{ゼロ}になる。「ふにゃ／＼／＼／＼」とか「ふぎゅ／＼／＼」といった鳴き声（？）しか言えず、耳や尻尾、さらには肉球を触られることに普段以上の快感と刺激で比喻じゃなく悶え喘いでしまう。

（ちなみに勇碎雄^{いれお}はこのモードにやられた）

？いわゆるモフモフだが本人が一番快感を感じてしまったため、こつこ先輩、地獄の義妹（後述）に対して常時警戒している。

（しかし疲れて寝ていると人狼形態になるので、この時にモフモフされていることに本人は気付いていない）

？ボディタッチなどに抵抗が無いため、地獄の義妹（後述）やメル
ヴア（後述）にその反応を楽しむためにいつも遊ばれている。
？性知識が乏しく、また恋愛経験が無いためそういった展開に立ち
会えば鼻血をドボドボ流して、最悪気絶する。

：身体能力的長所

？声がオクターブ上と下を楽にだせる。
？脚力が高いからジャンプ力と持久力、耐久力がかなり高い。
？妖気を形態に関係なく制御して肉体強化が出来る。また特訓によ
り妖気を自分が纏うことも、生物以外のものに妖気を纏わせること
も出来る。

？常に様々な場面や、戦況に対応するために普段から仮想している。
それゆえか洞察力がかなり高められた。

？意外と機械類に強く、一般人の中では間違いなく卓越した医療技
術を持つ。また旺盛な好奇心で次々と雑学を手にするので結構物知
り。

？年上には敬意を、年下には父性を知らないうちに出して接してい
るため故郷の妖ヶ丘（後述）では

「シロ、シロポン、シロちゃん、ハク」

のあだ名で親しまれている。ただし、元々は警戒心と人間不信（？）
が人の形をしたような人間（？）だったのでなかなか心を開こうと
しない。

（ちなみに本人公認のあだ名はシロで自分が認めた相手以外には絶
対に呼ばせない。

認めているのは、妖ヶ丘Familiys、妖ヶ丘の住民達、フロ
シャム川崎支部のみなさん、オリライダー・S、財津原先生、心
愛&キリクの一年トリオの二人、こっこ先輩）

？最近リク才君（本家参照）に教えて貰ったゲームのキャラの技を
使おうと必死になって練習中。

（本人の知らないところでドルドがビデオを撮っているので、黒歴史が貯まっていることを本人は知らない）

現時点で使えるのは

：ポケモン

ブレイズキック：

シャドークロー

トリプルキック

ブラストバーン： 2

→ いずれの技も妖気で本来の技を再現している。

：金色のガッシュ！！

ゴウ・バウレン

ガンズ・バウレン

ゴウ・レドルク

ガルレドルク

→ ウォンレイの生きざまに惚れているが、ラオウ・ディバウレンが使えないことにショックを受けている。

これからもゲーム技は増える予定

がつく技は“本気”限定

2がつく技は“本気”の必滅技に当たる

：好きなモノ

カワイイモノ

キレイなモノ

家族

平和

故郷

甘いもの

クワガタムシ&タムシ

バツタ

植物

ところてん

ケーキ

じゃりん子チエ

：嫌いなモノ

人に迷惑をかけるモノ

ウルサイモノ

平和を乱すモノ

辛いモノ

酒&タバコ

血

餓狼団

：欲しいモノ

母性

：詳細

陽海学園一年生で新聞部の一年トリオ最強の男。そしてツッコミの達人にして苦勞人。

その正体は妖界で頭角を現し始めた

「妖ヶ丘Family's」

の首魁

「ゴードン・ルドガ」

の養子にして、ゴードンの弟子。

妖ヶ丘 Family S の

「戦士の掟」

に傾倒しているので騎士道や武士道といった思想や、剣道や弓道などの常在戦場に繋がらない武道を理解できないでいる。

（必殺技もあり良いように思って“は”いない。本人に否定の意思は無い）

妖ヶ丘に偶然流れ着くまで放浪の旅を物心つく前から続けていたので、観察力が半端なく高く、また警戒心が相当つよいのでそう簡単に初対面の人を信用出来ない。ただ、自分のカンが相手を好ましいと判断すれば初対面でも好意的になり、絶対にそのカンは外れない。

本当の家族を知らないから妖ヶ丘 Family S のメンバー全員に兄ノ姉の呼び名をつけたがる傾向あり。ただ、自分の母親のことをドルドが知っているらしく聞き出そうにも絶対に教えてくれないので、いつか自分の力だけで母親を探そうと決意している。

妖ヶ丘 Family S は白鋼を全員が溺愛しており、いわゆるブラコン状態で生活してきたせいで本人にまわりの家族が過保護だという認識が一切無いうえ一生認識出来ない。中でもゴードンの親バカは凄まじく、本家のエイキさんよりはるかに凄まじい親バカっぷりを見せる。

余談だが放浪していたとき、粗大ごみに出されていたじゃりん子

チエの単行本を読んで以来じやりん子チエの大ファンに。そのためぶちギレたり、感情の起伏が激しくなれば関西弁風ヤクザ口調になる。

いわゆる“本気”だが、本人の意思により完全に制御出来るが必滅技と呼ばれる特殊技は使用後に強制解除のうえに二週間の間は妖怪化が出来なくなり、基本形態時の妖気操作も出来なくなる。ただし、必滅技を使わなければ強制解除はない。

：“本気” / 業炎形態

フォルムイメージはクウガ・アルティメットフォームそのもの。具体的には体毛が黒く染まり硬質化し、体全身に金色の血管状のラインが走る。ベルトと仮面は無いが、耳が金色になったまま硬質化し眉間から二本の角が生える。

この形態時はクウガの原子再構成——簡単に言うイメージした武器を作る能力が使えるようになるが、クウガの原子再構成とはずべて違う。

ペガサスボウガン

↓ケルベロスバルカン / オレンジ

(イメージはウルトラマンガイアのシグバルカン)

ドラゴンロッド

↓ゴーゴンランス / 赤紫

(槍全体に無数の蛇が絡み付いた装飾が施され、持ち手は蛇の腹状の模様。穂先から中腹まで美しい女性の横顔が彫られ、三ツ又に別れた刀身が特徴。長さは1.8m)

タイタンソード

↓テンペストブレード／灰色

（肉厚片刃の刀身の大剣。刀身だけで1・7mあり柄まで入れれば2・5mがあるのでスピードが完全に殺されるので、滅多に使われない）

ちなみに白鋼の姿はすべてクウガをイメージしているので、具体的に表すと以下のとおり。

基本形態／人間態

↓グローイングF／白

人狼形態／基本

↓マイティF／赤

“本気”／業炎形態

↓アルティメットF & a m p ; タイタンF + ペガサスF + ドラゴンF

???／最終形態

↓ライジングアルティメットF

：技解説（例によって名前は叫ばない）

：火鼠・振袖

クウガアルティメット（以下KU）の超自然発火モチーフ。

ただし、物質そのものを燃やすのではなく対象のエネルギーを燃やし

尽くす。

正確にはどんな物体にも有るという魂や意思、生き物の脂肪やたんぱく質といった構成物質を燃やす技である。ちなみに例外なくすべて黒い炎に包まれる。また本人の意思で燃やす燃やさないを決めることができ、炎に包まれると如何なる攻撃も効かなくなるので防御に使うこともある。

以下はその例。

岩

↓ 内部から粒子の分解をしながら砂粒レベルに至るまで燃やす

結果：砂になる

水

↓ 原子そのものを分解しながら燃やす

結果：一瞬で干上がる

服

↓ 繊維一本一本を燃やし、服として機能出来なくなる

結果：灰になる

生き物

↓ まず脂肪を燃やし尽くし次に筋肉を燃やす。筋肉を燃やし尽くせば魂／生きる活力を燃やす。

結果：ガリガリのミイラみたいになる。

：火鼠・珠枝 たまのえ

火鼠・振袖でつけた炎に飛び込み別の炎から飛び出て攻撃する技。ただし、一度飛び込んだ炎は消える。

：業炎

名前の由来になった技。一時的に仮面ライダーカブトのクロックアップに匹敵する速度で相手に突っ込み、炎を纏った爪で弾き上げる。爪から発する炎は爪から離れ、下から相手を燃やす。

この時マワリには

？一瞬で姿が消え一条の黒炎がその場に舞う。

？凄まじい音をたてながら業炎が地から吹き出し、敵が炎に吞まれる。

？白鋼が燃え盛る業炎を背後に背負って腕を振り抜く。

以上の仕草しか見えない。

：必滅技

所謂必殺技であるが余程強い相手でない限り喰らえば粉微塵に消し飛ぶことからこの名前がついた。原子再構成で作った武器では必滅技は使えない。ただし、ゴーゴンランスだけは別である。

：サディスティックゴーゴン

：概要

ゴーゴンランスの女性の目が見開かれ、槍の蛇たちの牙に黒炎が灯る。そのまま相手の死角から一気に貫き、蛇たちが解放されて牙から相手の体内に黒炎を送り込み自壊させる。

ゴーゴンランスは高速機動にも耐えうる頑丈さと使い勝手の良さで“本気”状態で一番使用率が高い。そのせいかサディスティックゴーゴンを使っても何故か強制解除しないうえに、殆ど妖気を消費しない。

： “本気”の蹴り / Bloody Mighty Blake

： 概要

『地獄の義兄貴直伝・跳躍飛蝗蹴嵐（Hopping-scream・Flyer）』の強化版。マイティキックの構えから右脚に黒炎が集中。次に業炎、もしくは火鼠・珠枝を発動。遮蔽空間イカンに関係なく縦横無尽に黒炎を撒き散らしながらその場にいる全ての敵を文字通り蹂躪し、最後に黒炎で作った分身と共に全方位から右脚跳び蹴り・黒炎で相手を焼き尽くす。

最も威力が高く、広域殲滅も可能な技だが消費妖気が高いうえに体への負担がバカにならない。使用後は全身の骨にヒビが、もしくは粉碎骨折を起こし暫くは歩けなくなる。

： 簡易版関係者設定

ゴードン・ルドガ

（ゴ・ガドル・バ）

「妖ヶ丘 Family's」首魁にして元グロンギ。訳あって白

鋼の親権を持っている。

：オリ設定

元々子供は欲しかったが結婚云々に必要性を感じなかったため、白鋼が養子になったときから自分以上の戦士にするべく鍛えている。

白鋼を目に入れてグリグリしても痛くないほど可愛がっているが本人の前では全くそんな空気は出していない。ただし、体育祭には絶対に参加させるように理事長を脅したことは陽海学園職員の大半には知られている。別名：親バカ界最強の戦士

（他のグロングも同様）

白鋼がつけたあだ名は “ 親分 ”

一条 香織

（ラ・バルバ・デ）

クウガファンで知らない人はいないとされるクールビューティ。

白鋼の陽海学園入りをガドルに認めさせた強者^{つわもの}。

：オリ設定

一見すると冷たい印象に無表情が際立つ美人。だが、その実態は極度の人見知りと無表情に悩む純情娘である。人間の名前はクウガファンにはお馴染みの一条さんから使われていると推測するにもしかして…………。

白鋼に母親のように慕われて内面狂喜乱舞しているが、やはり伝わっていない。妖ヶ丘 Family's の実質 No.1。

白鋼のつけたあだ名は “ 母さん ”

藤岡 翔太郎

(ゴ・バダー・バ)

ビートチェイサーとのデットヒートで知られる、バイクスタントの申し子。白鋼の一番の義兄を自称。

：オリ設定

仮面ライダークウガ劇中で仮面ライダー一号を彷彿させるようにバイク好き。そしてロザバン響鬼の世界に来る仮面で仮面ライダーの全てを知った唯一の男。

(ただし、クウガとディケイドを全く知らされていない)

それが最悪な方向で発揮され現在の異名は

『中二より中二らしいオタクライダー』

と呼ばれることからどうなったかは容易に予測出来るだろう……。

白鋼にことある事に必殺技を叫ばせようとするため白鋼の評価では結構下。同じく白鋼の一番の義兄を名乗る地獄の義兄貴をライバル視する。

白鋼のつけたあだ名は “バダにい”

樋仙 麗

(ラ・ドルド・グ)

算盤状のカリキュレーターを持ち歩くことで知られる元グロンギ。白鋼が一番なっている男。

：オリ設定

基本的に無口だが特定の人物とは流暢に喋る。中でもフロシャイム川崎支部のヴァンプ將軍はメル友にして時々加勢に行ったりする仲。

電話越しのマシングントークはフロシャイム川崎支部のみなさんにとって日常茶飯事だが、妖ヶ丘 Family's には全く知られていないので結構謎が多い。

メル友にはジャックの名で通っている。

過保護で有名な妖ヶ丘 Family's の中では一番弟離れしている———と思いきや裏では白鋼の障害を砕きまくる、一番のブラコン。

白鋼のつけたあだ名は “ 兄さん ”

：地獄の義兄貴

／矢車 驅車矢

オリライダー一号。原作の地獄兄弟と違い、結構明るい性格。白鋼とは一時期一緒に旅をしていたこともあり白鋼の一番の義兄を自負する。過去の経歴を一切語ろうとしないが品のいい顔立ちや、貴公子のような身のこなしから名家の出身ではないかと思われる21歳。白鋼にマナー云々を叩き込んだ猛者。

戦闘能力では生身の人間にも関わらずバダーと全くの互角。

：地獄の義妹

／影山 朝山影

世界最大手ベンチャー企業シャドウコンツェルンの元社長令嬢。父の先代社長を部下の策略によって殺され、無一文で捨てられたことで、元々朗らかで天真爛漫な性格から本家地獄兄弟の二人を足した以上に地獄に堕ちていた。

矢車との出会いは裏街で男たちに襲われそうになったとき、たまたまゴミを漁っていた白鋼を追いかけて回っていた矢車が気付き男た

ちを圧倒。しかもその男たちが餓狼団だったので白鋼も急遽参上し
2vs30の闘いは呆気なく終わった。

現在は妖ヶ丘で兄弟共々暮らしており元の性格に戻っている。

ついでに、白鋼の技の名前をバダー同様つけたがるが白鋼も朝山
影に頼みたがっている。

序盤は非戦闘員。

勇碎雄^{いさお}

(ズ・ザイン・ダ)

：オリ設定の塊

面倒見のいい兄貴分で基本呼び捨てを好む。妖ヶ丘Family、
Sと妖ヶ丘の住民、そしてオリライダー・Sからも慕われ、白鋼も
かなりなついている。

元下級グロンギ集団ズイードの特攻隊長にして必ず生きて帰って
くることから別名：不死身のザインと呼ばれ、敵対組織からはゴー
ドン以上に恐れられている。

白鋼のキャラ設定を懲りすぎてオリライダー & amp; オリヒロインが書けなくなってしまうが、それはまた別の機会にさせて下さい（土下座）

自分としてはまだ書き足りないのですが白鋼一色になりそうなので（苦笑）

オリライダー・Sは基本的に変身しないまま、変身したときと同じくらいの強さにしたいと思います。

ついでに原作の地獄兄弟は種地は大好きです。

が

個人的に地獄兄弟の最後辺りが不憫で不憫でしょうがないため、凜闘列伝・改ではハッピーエンドを目指すためそれっぽいキャラにしました。反論は認めます。

次回も未定です。

キャラ設定を見た感想を書いて頂ければ嬉しいです。
最後まで読んでいただき有難うございました。

：本家第19話・白鋼視点（前書き）

新しくなった凜闘列伝。まず最初に本家第十九話の白鋼視点で展開します。

グロング集結編は今回の話が終わり次第更新します。またドンド追加していくので、定期的に種地の活動報告でお知らせします。

次回は8月1日（月）の更新予定です。

： 本家第19話・白鋼視点

俺の名は「影野^{カゲノ} 白鋼^{シロガネ}」。

ここ——陽海学園にこの4月に入学してきた16歳だ。

特徴は灰色がかった黒髪、黒目のたれ目。顔は老け顔でよく20歳以上に間違えられるが個人的に気に入ってるから気にならないな……。肌の色は白っぽい肌色。筋肉はついてるけどガチムチマツチヨじゃない。いわゆる最低限の筋肉しかついてないってやつだ。

今俺は中庭にある木の中でも一際大きく、そして古い木の枝に寝そべっている。別にいじめられてるじゃない。

……。まあ、ここにいる原因は自業自得なんだが。それは入学式の

日——

『よし、それじゃ早速自己紹介を始めるか。じゃあ、まずは…………。』

入学式が終わり、諸注意や時間割も配り終わったあと担任がクラスの自己紹介をはじめた。それは一番最初にするんじゃないの、ってツツコミたかったのは俺一人の秘密だ。

ちなみに自己紹介は席順で俺は教室の端の端だ。クラスの連中の顔を直接見れて名前を憶えられるのはありがたい。念のため実力を測るのにはここは見やすいからな。役得感を感じるのは俺一人か？ そんな事を考えていたらいつのまにか俺のすぐ前の女子に順番がまわっていた。いや、他の連中いつの間にか自己紹介終わってたんだ？ それと男ども。そんな下心丸出しの目で見てたら女子にヒかれるぞ。ほら見るよ。すでに冷たい目でお前等見られてんぞ。って俺もか！？

『私は朱染^{シュゼン} 心愛^{ココア}。趣味は特に無いわね…………。まあよろしく頼むわね。』

そんなことを考えているうちにどうやら終わったようだ。まわりの連中「特に男連中だな」から割れんばかりの拍手が朱染に送られているな。俺も送ってや——

『但しっ！！私より弱い男は論外よっ！！話しかけないで！！』

——一度席に着いた朱染が勢いよく立ち上がったと思ったらそう怒鳴りあげ、男どもを睨みつけた。馬鹿共はすみあがつてやがる。って担任、お前もか。視姦状態にさらされていた女子たちからはキラキラした瞳で見られて——崇められているのか、もしかして……。にしても“弱い”を強調するあたり、朱染の強さに対するこだわりは相当なもんだな。……事実俺の目に狂いがなければ、朱染の強さは学年でもTOPクラスだ。俺でも勝てるかどうか怪しいな……。

そして後ろの俺を睨みつけようとしたのか振り向いた朱染と俺の視線が交錯した瞬間——

バジジジジジッ！！

間違いない！！今確実に現実で火花が散ったぞ！！？

『へえ。あんた強いのね……。』

そう言った朱染の目は先程までの威圧するような目から、獲物を狩る狩人のような、好戦的で、“果てしなく胸躍るような”目を向けてきた。やっぱり俺の目に狂いはなかった。それは朱染も同じなんだろう。朱染は口角をあげニヒルな笑みと、挑発的な目で俺をみつめている。

面白え……………！？

……………やべえ、ゾクゾクが止まらねえ！！

こんなに血が沸き立つのは“兄貴達”と“親分”以来だ……………！？

だが、そんな内側のざわめきを俺は表には出さないかわりに、同じように口角を吊り上げ挑発的な視線を真っ正面からぶつけてやった。

瞬間空気が重く冷たく、そして、躍動的で煉獄の魔炎のような熱さを孕んだものに変わる……………！！！？

互いに妖気を発していることに気付いたがもう遅い。

今俺たちは眼の前の“獲物”しか眼中にない。いや、今意識を逸らせば比喩じゃなく狩られる。

……………それがわかっていからこそ、互いに意識を集中させているのだ。

『あんた名前は？』

『影野。影野白鋼だ。』

そんなことがあつて俺は嫉妬に燃える男共と、崇拜する女神「朱染」の敵を廃するべく走り回る女子達。そして噂を聞いて集まってくる戦闘狂と不良共から逃げ回らなければならなかった。朱染は“義兄さん”とやらの言いつけで俺に喧嘩をうってくることはなくな

った。たまにノートを貸してやったりするような仲になったが、それでもまわりの連中は追い回してくる。

面倒なことだよ……………。

・本家第19話・白鋼視点ノ式（修正）（前書き）

今回は名前だけのキャラも含めると三人のグロンギと、名前だけですぐ地獄兄弟（オリ化）が出てきます。

そして善宗さん。

今日改めて本家を読み返しましたら、前回の設定を盛り込んで書き直して下さり有難うございます（土下座）

そして今回は、チートを持たない白鋼が何故簡単に犯人を突き止められたか、ソレについて書きたかっただけの話になっています（汗）

ご了承下さい（土下座）

次回の更新予定は未定ですが、今回出てきたキャラ達の設定だけでも近いうちに携帯から投稿します。

： 本家第19話・白鋼視点／式（修正）

まあ、そんなことがあってここ最近この木に通いつめているというワケだ。中庭は学園行事のときに主会場に使われることもあって結構広いし、木も相当な数が植えられてるからここにいればまず見つからない。というか10m以上の場所にいるなんて誰も思わないだろうしな。

ただし、今日この木にいる理由はいつもと違う。一つ目は今学園を騒がせている「イタズラ魔」事件を俺は偶然見かけてしまったからだ。

昨日もまたこの木に登って“連中”からやり過ごしていたときのことだ。（アイツ達^ヲ、授業が終わるたびに襲い掛かってくるから、時間は覚えちゃいないが……………。）

暇すぎてうたた寝をしていたら急に悲鳴が聞こえ、慌てて跳び下り悲鳴の聞こえた方に駆けていった。そしたら上級生が服が引き裂かれ、尚かつ血まみれで倒れていた。噂の「イタズラ魔」だとすぐに分かり、“兄さん”から持たされていた「救急セット」を使って応急手当をしようとしたとき、犯人と思われる人物の後姿を偶然目の端に捉えることができた。しかしすぐに止血をしなければならぬ状況だったから、“兄さん”に急いで連絡を取って、俺は止血に取り掛かった。幸い切り傷が残ることもなく、その場に來た黒服に任せて俺はその場を離れた。

それが昨日のことだ。

そんなこんなで、今日はこの場所で兄さんと待ち合わせをして、犯人について調べてもらった情報を受け取ることになっていた。これが一つ目の理由。そしてもうひとつ。それは――

「ごめんね、瑠妃さんこんな用事に付き合っ
て貰っちゃって、瑠妃さんがいないと追っ
かけに見つかった時逃げ切れるか心配なん
だよ」

「いいえ、いいですよ。私は刃さんと一緒なら例え火の中、水の中、ベッドの中までついていきます！」

——この二人である。待ち合わせのため放課後まで文字通り逃げ回り、放課後になると同時にあらかじめ用意していた囃人形と入れ替わって中庭で待つ。（このとき、隣のクラスの黄^{ウオン}があまりにも鬱陶しくて、思わず『地獄の義兄貴直伝・跳躍飛蝗蹴嵐』を炸裂させてしまった。……生きてるかな？）

そう言う手筈だったのだが、中庭に近付く気配を感じていつものクセで駆け上がったんだ。

——まあ、やっちゃったＹＯＯＯＯＯＯＯＯＯＯＯ

oooooooooooooooo!!

うん、前回の失敗（もちろん朱染とのひと悶着のこと）から軽率な行動はしないように気を付けてたのに、思わずやっちゃった……。

『後悔するのはいつも手遅れになってから』

そう“アニジャ兄者”に口酸っぱく言われていたのに……。あれ、なんだか涙が……。

ちょ、あんなに見てんのよ!!……同情なんかしないでよね。……してくれたって、べっ、別に嬉しくなんか、ないんだからねっ!!／／／／

………なんだっただんだ今は。明らかに別人、てかツンデレじゃねえかよ……。

（ヴァカが書かないからオレがヤツたんだよオ。ちなみにイメージはルーズだ。読者のみんなア、シロには秘密になア。グケケケケッ！！「邪笑」 by 外道鋼）

「あゝ誰かは知らないが木から降りてきてくれ、その木結構年くつていてもろいところもあるらしいよゝ後今は物騒で君がイタズラ魔じゃないのなら早く降りてこないと冤罪がかっちゃうよ？」

いつの間に気づいたのか——いや、もしかしたら最初からなのか？——二人組みの男の方が俺を指差し、そう言ってきた。放課後のデートにしてはイチャついていないなあ、とは思っていたけどまさか公安か？

なににせよ弁解のチャンスがきたんだ。公安の制服も着ていないし、素直に降りよう。そう思つて一跳びで降りた俺の目の前には、たしか理事長のお手伝いさん「？」と結構背がでかい上級生がいた。チラッと、目を開けているか、開いていないかギリギリの目で、一瞥してすぐに後悔した。

一目で分かる。二人とも強い。それも並々ならぬ修羅場を生き抜いてきた戦士にしか出せない空気を纏っている。

こんなことなら公安の方が気が楽でいい。………おそらく眼の前

の二人にはだるそうに見えているだろうし、勇碎雄イサオの口調をマネさせてもらおうか。

「チッ、お前なんで気づいたんだ？ 気配も消したつもりなんだけど……」

これは正直な感想。仲間の、家族との戦闘訓練でも気配を消す訓練は重点をおいている訓練のひとつだ。

俺以外のみんなが“変身”しなくてもとんでもないチカラを発揮するからなあ……。とくに“親分”がヤバイ。

あのヒト、“本気”でいくら闘っても“変身しないで”ボツボツにされるんだもん……。へこんじゃうよ……。

たぶん今の喋り方に違和感を覚えるだろうから正直にいうと、学校で一番話す朱染にも本来の、すなわち素の喋り方はしていない。この学園に入る際、理事長直筆の忠告書に喋り方と出身地、必要最低限の素性以外のすべての情報を隠すように、って忠告されてるからな。この学園に入るとき“親分”と理事長の間の密約で何が決められたかは知らないが、“親分”もそうしろって言っでし、従うしかない。

それと勇碎雄マヂっていうのは故郷の歓楽街で、用心棒をして稼いでいるダチのことだ。見た目は完全にアブないヒトだが、誰からも好かれる気のいい兄ちゃん、俺も知り合っですぐに仲良くなった。どれくらい仲がイイかというと、初対面で打ち解けて色々な場所に遊びに連れて行ってもらって、今じゃ馴染みの店（酒は吞まない

ぞ」の看板に描かれるほど仲がイイんだ。

ついでに、勇碎雄は“変身”するとサイみたいな姿の戦士になる。だから故郷で馴染みのお姉さまが描いてくれる『街の名物ステッカー』では、デフォった俺が同じくデフォった白いサイの背にノった絵が爆発的に売れているらしい。

「うーん・・・君は気配を消し過ぎたからかな？なんか不自然なんだもの。それと少年」

「俺には影野白鋼かげのしろがねって言う名前があるんだ。」

名乗りは重要だ。

“名前を名乗らないないこと、それすなわち、戦士にとって無礼なこと極まりなしである”

と“親分”に叩き込まれているからキチンと名乗らないとな。そうすれば先輩も名乗るだろうし。

しかし先輩が名乗った名前は俺の予想を遥かに超えていた。

「そうか僕は松坂刃と言う…君は一年生でしょ？」

——松坂刃——

その名前は一年前からこの学園で情報を集めていた“兄さん”と“兄者”の口からよく出ていた名前だ。

曰く、“公安の九曜”を倒し、改心させたと——

曰く、“魔女の丘”での妖界と人間界の根本を揺るがす事件を解決に導いたと——

曰く、“反学派”を率いる首魁を倒し、大結界の崩壊による大災害を防いだと――

曰く、元教師の起こした学園の崩壊級の大騒動を鎮圧したと――

そのほかにもさまざまな武勇伝があるようで、先日の窃盗団も彼が倒したとか……。って朱染の義兄さんってこのヒトか！？
思わず身構えようとした刹那、急に意識が真っ白になって――

（ッっ、ここは一体……？ッ、それよりもあの二人は！？）

（待つのだ。シロよ）

（……！！？ 兄さん！？）

（我、言わんとす。急いてはことを仕損じると）

（って兄者もか！？それよりここは一体……………？）

意識が覚醒した俺は、いつのまにか真っ白な空間にとばされていった。戸惑う俺に声をかけてきた人物、その声の主は俺の家族であり、同時に一流の“戦士”の二人の兄がいた。

最初に話しかけてきたのは、マンガのアサシンのような格好をした茶髪の青年。

名を 樋仙^{ヒゼン} 麗^{レイ}。俺が兄さんと呼ぶ人物。 家族間のあだ名はドルド。

そして淡々と古文のように言葉を発したのは、ボサボサしたような茶髪の天然パーマと黒皮で統一したサングラスが特徴の青年。

名を 芥川^{アカタガワ} 賢治^{ケンジ}。俺が兄者と呼ぶ人物。 家族間のあだ名はブウロ。

（ついでに容姿のイメージは麗はFF？のエッジ。賢治は銀魂の坂本さんなア。賢治のイメージに合ったキャラはFFには無かったから勘弁なア（汗） by 外道鋼）

俺が“兄弟”で最も慕い、同時に一番尊敬している双子の兄だ。
“親分”からは双子って、そう聞いてるけど、全然似てないと思うんだが…………。

そして今日この場で待ち合わせていたのはこの二人だ。（ちなみに兄さんは理事長の私物や私生活を支えるべく家政夫として。兄者は理事長に定期的に会いに行くので、その度に兄さんから色々受け取っている。ちなみに二人のことがバレれば、資金援助を打ち切って“親分達”が乗り込んでくるから理事長も絶対の秘密にしている。…………らしいよ？）

（ここはブウロのチカラで作り出した、精神空間だ）

（故に現実が存在せず）

（ここですぐに行動してもここから出れば、一秒も経ってはいない）

（故に我は之を創る）

（予定がクルったがここで報告を手渡そう）

（故にここで――）

（――兄者っ！！せめて本を持ってくれええっ！！）

（――……ああ、すまなかつたな。）

なにがどういう事だっ？

兄さんは性格上必要最低限のこととリアクションをしないから、兄者がフォローして兄さんとの会話が成り立つんだ。

だが。

その兄者は人間の名前をつけるとき、好きな小説の作家から名前をつけるほどの小説好き。おかげで常時本を手に持っていないと兄さん以上に会話することが難しい、尚かつ延々と無表情で難解な言葉を呟きつづけるから大変なんだよ……。ちなみに今兄者が持っているのは『ゼ〇の使〇魔』って題名のライトノベルだ。たしか誰かに勧められて、最近、読み始めたそうだ。

（とにかく、報告書を“ココ”で受け取っても持って帰れないんじゃない？）

（いや。おまえが“ココ”で受け取れば脳に書き込まれるので問題ない）

（ああ、なんとって“ココ”は俺が創ったんだからな。当然だろ？）

（…………ふふっ、そうだね）

そう言っただけ俺と兄者は顔を見合わせクスクスと笑いあうのだった。
（ちなみに兄さんは両手で報告書の束を抱えてジッと前方を見つめている）

（二人ともそろそろいいか）

（あ…………はい、お願いします。兄者。棒読みだから分かりにくいよ…………）

（じゃあ、早いとこ済ませてしまおうか？ ドルド。イントネーションが無理なら記号を使えよ…………）

（すでに入れてある。いつ解除しても問題ない 俺に無理なことを求めるな）

兄さんの言葉が脳に響くのと同時に、俺の意識は再び真っ白に染まり、現実に戻るのだった――

・幕間小ネタ・穂（前書き）

ギャグが上手く書けません・・・。

とりあえず幕間です。ほのぼのとした短編を目標にしているため、シリアスともギャグとも違う書き方をしています。多目に見てください・・・。

最後に

このシリーズは凜闘列伝側の設定を重視しています。本家未登場キャラが出てきます。

そしてシロちゃんの描写が。。。いかも……。ダメでしたら消します。

それではよろしく願います。

・幕間小ネタ・穩

？起床

チュンチュン。チュンチュンチュン。

白鋼

「う、うゝん（汗）……………って熱ッ！！ しかも動けねえ！
！ どうな、って……………る？」

ここ

「スー……………スー……………えへへへ／／／／／／／／／／」
（シロを抱き枕に快眠中）

白鋼

「……………なんで？」

？登校・壺

白鋼

こっこ

「・・・またあなたなの。」

中国妖怪を一手に取り仕切る巨大な中華組織、黄一家のボスの一人息子で一年生では有名人の黄・芳芳くん………」

（チツ

芳芳

「それはもうキミを我がファミリーに引き入れるまではね！！あと仲本先輩誰かに説明してるのですか？あと舌打ちしましたよね、白鋼君も露骨にため息つかないでよ、さすがに傷つくんだけど！？」

「

白鋼

「今日も答えは変わらねえよ、黄。俺にもFamilyが有るんだから。」

あと、何十回も断っているのに毎日ストーキングされたらため息くらいでるわ」

こっこ

「あなたのせいで、二人きりなら素直になれるシロくんとの貴重な朝の時間を邪魔され続けて数十日……。」

イイカゲンニシテクレナイ？

あと傷つくなんてあなたの口からそんな言葉がでるなんて意外ね？」

「

白鋼

「こっこ先輩それはさすがに……（汗）」

芳芳

「・・・じい」

ors

ドルド

「・・・計画通り」

(黒笑)

?合流

キリク

「おっはよー！ シロにっこさん」

ココア

「このロリコン、先輩でしょうが！
・・・ゲフン。」

おはようございます、こっこ先輩。おはよう、シロ

こっこ

「おはようございます」

白鋼

「おはよう。．．．なあ、二人とも、本当に付き合っていないんだよな？」

キリ・ココ

「「だろ・でしょ当たり前!？」

誰がこんなヤツと!!」

キリ・ココ

「「．．．．．」

ここ

「本当に？」

？乱入

????

「隙あり!!」

白鋼

「ンゴツ!？」

グビッグビッグビッ

→必殺“オニデレ鬼照漣”・大吟醸（度数60）

ボフンッ!!

シロちゃん

「ふぎゅ〜〜／／／／／／／／／／」

コテン

キリク

「え？ シロ!?」

こっこ

「きゃあああゝ シロくんがちっちゃくなっちゃったああゝ
／／／／／／／／／／」

(ジュルリ

ココア

「ゝってなに!? (ジュルリ ってどういうことですか、こっこ
先輩!? それより義兄さんなにやってるの!?」

刃

「Huhahaha!! そんなことは決まっている!!
おふざけに理由などないッ!!」

(ザッパーンッ!!

→何故か波が岩にぶつかる(森の中なのに)

ココア

「堂々となに言ってるんのオオオオオ!!」

つづけー！

：閑話休題／親バカ達の体育祭・2ヶ月前（前書き）

ギャグは難しいです……。作者にギャグはハードルが高かったのですが、とりあえず投稿します。

構成はボボボーボ・ボーボボとマンガ版のGガンダム、銀魂をモチーフ……。というよりトレースしました。ぐっちゃぐちゃな展開なのでかなり読みづらいと思いますが、ギャグの腕が上がるまでは修正は無理かと……。

……。本当は四部構成にする予定だったのですが、時間がかかりそうなので（汗）

言い訳はこれぐらいにして今回は全く本編にも出てこなかったキャラしか出てこないのです、キャラ設定です。

メルヴア（ゴ・ジャーザ・ギ）

（イメージ：ポケモンシリーズ・カンナ）

中身のイメージはボボボーボ・ボーボボのヒロイン、ビュティ。

以上

一人称及び会話文特徴

キレたら全てカタカナ

ヤンデレ属性は無いが、キレたら眼から光がなくなり常に微笑

逆鱗モード、ようするにマジギレ時は某有名声優さんと同じ口調に

叫ぶときは小さい字が全てカタカナ

ゴードン・ルドガ（ゴ・ガドル・バ）

言わずと知れたクウガの強敵の一人。ただし、親バカ時は只のドアホウにしてガキンチョ。そして白鋼の為ならまわりの迷惑などかえりみない。

普段はクウガ本編の軍服でキリッとしたナイスミドル

ただし、親バカ時は今回初披露の衣装が標準

しゃべり方のイメージは銀魂の近藤さんを意識

しゃべらなけりやいい漢、シメル時はシメル、だがバカをやるときは最強のバカが共通イメージだから
叫ぶときは小さい字が全てひらがな

一条 ラ・バルバ・デ
香織

この人の紹介はネタバレになるので少し軽めにします。ちなみに次の主人公です。今回も出番は少なめ。

何故か重力制御系の攻撃を使える

会話文は本来「、」や「小文字」を使うところは小文字ーマス開ける

「。」「や」「！・・・？」などの記号を使うときは大文字ーマスを開ける

最後にどなたかギャグのコツがあれば教えて下さい（泣）

ではギャグ編第一弾第一部始まります。

：閑話休題／親バ力達の体育祭・2ヶ月前

：妖ヶ丘・オーナーズビル 最上階

妖ヶ丘Family'sの拠点、妖ヶ丘。ここはゴードン・ルドガ率いる戦士団が先の大戦の報償として今から50数年以上前に手渡されて以来、人間界、妖界双方の技術を取り込み造られた超近代都市である。

その妖ヶ丘の中央にそびえ立つ妖ヶ丘・オーナーズビルこそ、妖ヶ丘の政務を取り仕切り、そして妖ヶ丘Family'sの拠点である。

その最上階で一人の漢が書類整理をしていた。彼こそが妖ヶ丘Family's首魁、そして親バ力界最強の戦士の異名をもつゴードン・ルドガその人である。

その執務室に向かって一人の女性が、執務室に続く廊下を歩いていた。

このシリーズは本家の体育祭出演に際しての支援話。
ぶっちゃけた話完全なギャグである！！

ナレーションイメージは天体戦士サンレッドのナレーさん（笑）
でよろしく頼む。

では、凜闘列伝ギャグストーリー開幕ッ！！

親バカ達の体育祭・二ヶ月前

第一幕：迫りくる陰謀！

：メルヴァ視点

（イメージ ポケモンシリーズ カンナ・黒髪）

はあゝッ……………、何だかやるせないわね。

ッ！！ ゴホンッ！！

どうも画面の前のみんな、お見苦しいはじまりでごめんなさいね。

はじめまして、よね？

私は前回のシロの関係者設定に外れて、尚且つ今回も人間の名前をバカ作者につけられなかったメルヴァお姉さんですよ。

あはは、説得力ないかな（苦笑）？

唐突で悪いんだけど、実は私のイメージに不満があってね・・・。

そう、私のイメージは何故か、“何・故・か”、よ。

あろうことか、“ポケモンのカンナを黒髪にした”って設定に“ツツコミのビュティ”とかゆうキャラを混ぜたって、だけ、しか、無いのよ！！

信じられる！？

“外道”をシメて理由を吐かせたら、

外道鉄

（通称：“外道”）

『え？ クウガで海を泳いだのと、カンナの氷or水の共通点だけど・・・？ イ、イッタイドウシタデスカ、メルヴァサン？ テーカソノオオガマハイツタイドコカラダシタノデスカ？』

なんて最初は言ってたけど更に搾ったら（もちろん文字通りね）

外道鉄

『ス、スンマソ、ホントはノリです……。ゆ、ゆるびでぐだ、
ざ……。ッ！！ちヨッ、く、首、しま、締めりユウッ……。！
！……。カハアッ！！』

（ガクッ　チーン）　（合掌）

―だつてのよオッ！！

キイイイイイ！！

は・ら・が・た・つウウツ！！

オオオオオ、この怒りを私は何処にぶつけりやイイのよ！！

“外道”は昇天しやがったからどうしようもないじゃない！？

ムッキイイイイイイイイイイイイイイイイ！！？

しばらくお待ち下さい

ああ、あ、私らしくもなく取り乱しちゃった。

ごめんなさいね。

え、“外道”は大丈夫なのか？

知らないわよ、あんなヤツ。

どうせ“クロ兄”あたりが拾ってるでしょ。

補足
クロガネ
鉄

（通称：クロ兄）

：妖ヶ丘で治安維持組織の総括。上から3番目に立場が高い。外道鉄は鉄の義弟で悪ふざけする外道鉄が唯一言うことを聞く人物。オリキャラ。

そうそう、私は今最上階のガド——じゃなかった——ゴードンか

ら渡された書類について一言言っただけのためにココにいたんだっただけだよ。

……最近、バベルがミュージシャンになったり、ブウロが小説作家になったりで元ゴ集団の飲み会が無くてストレスが溜まりっぱなしなのよね……。……。

ああ、あ、いっそのことスケ番デカに転職したガリマでも誘おうかしら……。……。

バルバもゴードンの折檻で忙しいしな……。……。

って脱線してたわね。

とにかくね、と・に・か・くッ。

ゴードンのバ……。……じゃなかった、ア……。……ええいッ、とにかくふざけたことぬかしやがるから、わざわざ十分もかけて階段で最上階まで来たのよ。

ハア、エレベエタア？ ナニソレ、オイシイノ？

ゴードンのポケ男が“階段で足腰を鍛えるのだあ”、とかぬかし
やがって有りませんよ、そんな文明の利器。

むしろ有ったなら・・・。

この五十数年でついた、こおんの、ムダな足の筋肉をオツ、シロに
イ、もれなくツ、今すぐにツ、あげたいわああ………。

へ？ あんた^{イクツ}一体何歳ですって？

………ホ、ホホホ、ホホホホホホホホホホ、オーホッホッ
ホッホッホホ、ホーホッホッホッホホ、ホーホッホッホッホホ、ホ
ーホッホッホッホホ、ホーホッホッホッホホ、ホーホッホッホッホ
ホ、ホーホッホッホッホホ、ホーホッホッホッホホ、ホーホッホッ
ホッホホ、ホーホッホッホッホホ、ホーホッホッホッホホ、ホーホ
ッホッホッホホ、ホーホッホッホッホホ、ホーホッホッホッホホ、
ホーホッホッホッホホ、ホーホッホッホッホホ、ホーホッホッホッ
ッホッホホ、ホーホッホッホッホホ、ホーホッホッホッホホ、ホー
ホッホッホッホホ、ホーホッホッホッホホ、ホーホッホッホッホホ、
ホーホッホッホッホホ、ホーホッホッホッホホ、ホーホッホッホッ
ホホ、ホーホッホッホッホホ、ホーホッホッホッホホ、ホーホッホ
ッホッホホ、ホーホッホッホッホホ、ホーホッホッホッホホ、ホー
ッホッホッホホホホホホ、ホーホホホ、ホーホホホホホ、ホーホ
ッホッホッホホホホホホ、ホーホホホ、ホーホホホホホ、ホーホ
ホッホッホッホッホッホッホッホッホッホッホッホッホッホッホッ
ホーホッホッホッホホ、ホーホッホッホッホッホホ、ホホホホッ！！！！

ボウヤアシニタクナイナラディニトシナンテブスイナモノキク
ンジャナイワヨ。

シニタイノカシラ？

ア、アンツ！！

んんツ、ゴツホン。

私は永遠の17才よ♪

覚えてて、ね♪

そんなことしてるうちにバカゴードン——面倒だから次からはバ
カドンにしましょう——の執務室に着いたわね。

・・・さてと

O H A N A S H I ね

k n o c k k n o c k !

メルヴア

「ゴードン、入るわよ」

・
・
・
・

へんじがない。まるでただのとびらのようだ。

いや、本当にただの扉だから。

なんでドラクエ風？

ちなみに私は？派よ。

ギガスラツシュって使ったら気持ち良いと思わない？

・・・バカやってる場合じゃないわ。

knock knock knock!!

メルヴア

「こらっ、呼び出しておいて待たせんじやないわよ。さっさと開けなさい」

・・・

へんじがない。まるでただのとびらのようだ。

……あのバカドン。

まさか居眠りしてんじやないでしょうね？

……………それはないか。

バカのくせに真面目だし。

むしろ居眠りしてそうなのは私の部下の方だったわね・・・。

k n o c k k n o c k k n o c k k n o c k ! !

メルヴア

「こらあ、なにやってんのよ!! さつさと開けなさい!!」

こちらクソ忙しいときに呼び出されてただでさえイラついてんのよ。

おまけに八月の真っ只中だから汗でだっくなんだからね。

いつもより沸点が低い私を怒らせるとドウナルかあのバカドン、ワッテルノカシラ?

・
・
・
・
・

へんじがない。まるでただのとびらのよう…ヒッ!!

!!

「かアめ。め波!!」

チュドーンッ！！

《サアテトオ、アアンノウヴウアカドウオオソヲオ、OSH
I O K I シイナクウツチャアネエエ……。》

ナレーション

キレたときのメルヴァの強さは某細胞男も真っ青になるのだ！！
ちなみに今のメルヴァの心情は全て響き渡り周囲に聞こえてしまう、
って怖ッ！！（泣）

（ついでにキレたときだけ若。さんになります）

何はともあれ悪鬼と化したメルヴァは扉を某亀仙流の極意で文字
通り消滅させ、今や当初の目的を忘れてゴードンを殺そうとしてい
る。

どうなる、ゴードンー！！

そしてメルヴァは正気に返るのか！？

続きはCMの後に!?

メルヴア

「小説でしょうが!？」

C M C M C M C M C

幕間：シロの修行

（ナレーション）

今日も修行に明け暮れる白鋼。

珍しく“本気”状態のまま、左手を軽く曲げ脇を閉め、脚を両肩幅まで開き、そして右手を目の前まで持ち上げなにやら瞑想しているようだ。

まわりには誰一人おらず、白鋼から少し離れた場所には何故か餓狼団と書かれた木材が地面に突き刺されていた。

そして右手に黒炎が纏わりつき、目が見開かれ……………

俺の右手が光って唸るウ！！

奴を倒せとオツ

輝き叫ぶツ！！

必・殺ツ！！

シャアイニングウウウウウウウウウツ フィンガアア
アアアアアアアアアアアアアアアアアッ！！

Z W O O O O O O O O O O N ! ! ! !

なんとなくやってしまった必殺技に思わず悶絶し、自己を見失ってしまった白鋼だが、しかし、彼にとっての災難はまだ続いていたのだ！

ドルド

（グロンギ態／BF アーマードウィング・モチーフ）

「ふふふふふふ。構わないさシロ。いつもいつも、お前の様子を届けていた俺には今のお前は輝いて見えるぞ。このビデオはキツチリと俺が妖ヶ丘に届けるから、思う存分ハジけて、これからも少し位バカをやってくれ（ハアハア）」

↑ビデオカメラ片手に盗撮中のブラコンモード

（顔がヤヴァイ）

そう！ 日常の姿をビデオで映し妖ヶ丘 Family Sに毎日送っているドルドに偶然盗撮^{トラ}れていたのだ！！

余談だがこの日を境に妖ヶ丘に『シロの黒歴史ビデオ』が多
く送られるようになったとか……。

ちなみに夏休みに帰省した白鋼がこのビデオを抹消しようと躍起になるのはまた別の機会に

白鋼

「よしいへさあアああアああアああアああアああアああ
アああアああアああアああアああアああアああアああ
アああアああアああアああアああアああアああアああ
アああアああアああアああアああアああアああアああア

L

C

-

!

!

!

!

!

!

[illegible]

（人間態イメージ：ジェクト・FF？
ただし服装はピンクのハッ
ピにハチマキ、ペンライト装備）

↑ デフォルトではありません。全国のジェクトファンの皆様、申し訳ありません（土下座）

メルヴア視点

あ、ありのまま目の前の状況を話すわよ。

なぜかシロのビデオが大型スクリーンに映し出されて、ゴードンがハッピーにハチマキ、ペンライトを両手にオタ芸をしているわ！！

な、なんだか一気に怒気が萎んじやったわね……。

……どうでもいいけどオタ芸するジェクトって最悪じゃない。

種地が叩かれないことを祈りましょう。

まあとりあえず……

ダッダッダッ　ダンッ！！

メルヴァ

「爆裂回転！！　サアンセット　ボンバー！！」

ギュルルルルルルルル……

ドムウウウウウウウ！！

ゴードン

「げぶぶぶぶぶぶぶぶぶッ！！」

ズダアアアアアアン！！

グシャッ！！ バキョッ！！ ビキキキキキキキ！！

あゝあゝあゝあゝあゝあゝあゝあゝあゝアアアアア！！

追って説明するわよ？

？私が叫びながら一号ライダーキックを彷彿させる蹴りをゴードンに叩ッつける

？ゴードンが悲鳴と轟音をたてつつ、錐揉み回転しながらぶっ飛ばされる

？一気にスクリーンと映写機を巻き込みつつ壁に、諸共に正面衝突

みんな状況は分かったかしら？

ようするにバカドンを目覚めさせる為に私が蹴りをぶつけたとゆうことが分ければいいわ。

え？ 技の名前？

どうせ種地と同じ趣味の人しか分からないだろうから気にしてもしょうがないわよ？

ゴードン

「なあにしてんのメルヴアああ！！」

お、おおお、俺のおっ、俺の可愛い マイ スイート エンジェル
シロちゃんの育成ビデオがああああああ！！？ O(T

□T)O「

メルヴア

「やつかましいわいッ！！」

いいかげん少しは子離れしなさいよ、この親バカがア！！」

ゴードン

「へっへーん、バカって言った方がバカなんだよ、バーカバーカ！
」

メルヴア

「あんたにだけは言われたく無いわよオオ！！
このガキンちよがアアアツ！！」

ゴードン

「だあれがガキンちよだゴラああああ！！
ババアに言われたかないわあああああつ！！」

メルヴア

「ダアレがババアよオオオオオオツ！！ オモテ出るやアアアアア
アアツ！！」

ゴードン

「上等だボケえええええええつ！！
返り討ちにしたるわあああああああつ！！」

メルヴア

「やれるもんならやってみなさいよ、この変態イイイイイイイイイ
ツ！！」

ゴードン

「誰が変態だ!!」

父は皆、変態という名の紳士だあああああああつ!!

そんなことも知らねえのか、この年増あああああああつ!!
!」

・ ・
・ ・
・ ・
・ ・
・ ・
・ ・
・
・
・
・
・
・
・
・

メ・ゴ

「「やアってやるぜえエエエエエエエエエエツ!!」」

???

「五月蠅いぞ お前達」

（アイアン グラビドン ！！）

グ シャアアアアアアアアアアア ！！

メ・ゴ

「ゴベえエエエエエエエエエエエエエエエエエエエエエエエツツ！！」

でもね・・・？

メルヴア

「そりゃそうだけどころなんでもやりすぎよオオツ！！ ほら、もうゴードンか汚物かどうかすら分らないじゃない！？ 本当にやりすぎなのよオオオオオツ！！ あと無表情とカタコトやめてエエエツ！！ たとえデフォルトでも恐いのよオオオオオオオオツ！！」
（滝涙）

→は冗談じゃ無いわよ。

なにを隠そう妖ヶ丘 Family^{ウチ}Sで一番偉くて、一番強いのは香織なのよ。

その香織が？

本気で？

？2のゴードンを“本気”で殴り続ける？

・・・ようするに殺戮ショーなのよオオオオオオオオオツ！！

もともと強さがハッキリしているゴードンより香織の方が立場が上なのは疑問があったけど、今日ハッキリ分かったわ！！

元・ゴ族最強の戦士のゴードンより、元・ラの香織の方がはるかに強いじゃない！！

こんなの間近で視てたら体裁なんて捨てるわよ！？

仮にも私も、元・ゴ集団なんだからゴードンの強さは知っているんだから！！

誰か助けてエエエエエエエエエエエエエエエエエエエエエエエッ
！！

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n9778t/>

刃の音撃戦士外伝 凜闘列伝・改

2011年11月14日19時50分発行